

山陽線における車両空転事象の原因と対策について

11月6日（月）に山陽線 瀬野駅～八本松駅間で、空転により列車の運転見合わせや運休を発生させた事象について、原因と対策をお知らせいたします。

お客様にご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げますとともに、再発防止に努めます。

1 発生日時

2023年11月6日（月） 15時36分頃

2 発生場所

山陽線 瀬野駅～八本松 駅間

※瀬野駅から約3.8km八本松駅寄り

3 列車名

上り普通列車 4両編成

大野浦駅（14：27）発 白市駅（15：51）行

ご乗車のお客様：約150名

4 概況

15時36分頃、当該列車は、瀬野駅～八本松駅間で空転（レール上で車輪が空回りすること）が発生し停車しました。16時20分頃から三原駅～瀬野駅間上下線で順次運転を見合わせ、18時00分より運転見合わせ区間を西条駅～瀬野駅間に変更しました。

当該列車の移動と線路確認に時間を要したため、西条駅～瀬野駅間は終日運転を取りやめ、11月7日始発列車から通常通り運転を再開しました。

※当該列車にご乗車のお客様は、現地で下り列車に乗り換えていただき、瀬野駅で救済バスにご乗車していただきました。

5 列車影響

<運休> 77本（上り40本 下り37本）

<遅れ> 49本（上り31本 下り18本） 最大 約170分

<影響人員> 約25,000人

6 原因と対策

原因：降雨によりレールが濡れたことによるものと推定しております。

対策：瀬野駅～八本松駅間の13箇所、容器に入れた空転防止用の砂を配備します。